

議長報告（令和2年12月4日）

新型コロナウイルス感染症が拡大する中、
感染症拡大防止に伴う対応として、
これまで数々のイベントが中止され
また、各種会議等も
書面開催の措置がとられるなど、
例年と比べますと非常に制限された
活動となっておりますが、
国が示すガイドラインや
マニュアル等に基づく感染予防対策を
講じて開催される会議等へ、
少しずつではございますが、
議会を代表して出席・参加をしております。

それでは、主なものについて申し上げます。

山口県市議会議長会関係として、

10 月 2 日に美祢市で開催された

「山口県市議会議長会臨時総会」に
正副議長が出席しました。

臨時総会では、3 件の報告の^{のち}後、

「公共施設等適正管理推進事業債の
適用期間の延長」及び

「新型コロナウイルス感染症の対応に
係る財政支援及び財源確保」に関する
議案 2 件が提出され、

いずれも承認・可決されました。

なお、議案 2 件につきましては、
中国市議会議長会臨時総会に
提出することが決定しました。

続いて、市関係では、

11 月 17 日に開催された

「長門市表彰」への出席をはじめ、
各種団体の行事等に参加しました。

また、11月10日に開催された
長門市特別職報酬等審議会には、
議員報酬・期末手当及び定数等調査研究会
の報告書内容を説明させていただくため、
正副議長ほか2名の議員が出席しました。

平成29年、当時の報酬等審議会が
答申された内容には、附帯意見として
「議員報酬及び期末手当については
市民感情の面からも議員自らが協議・判断
されたい」との意見が付されたことから、
平成30年1月に研究会を立ち上げ
約1年8カ月にわたり
自らの報酬等について調査・研究を行い、
ひとつの報告書にとりまとめたことから、
その内容及び
議会としての検討結果について
ご説明いたしました。

最後に他市からの行政視察ですが、
阿武町議会が視察に来られ、
本市議会のタブレット端末導入に係る
経緯等についてご説明し、
意見交換を行いました。